

フリガナ	イバラキカンキョウホゴカツドウカイイーピーエーエム	団体 印 印		
申請者名	茨城環境保護活動会EPAM			
<input type="checkbox"/> NPO法人	<input type="checkbox"/> 学校	<input checked="" type="checkbox"/> 任意団体	<input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> その他 ()
代表者名	いばらき太郎			
郵便番号	●●●-●●●●	TEL	029 (123) 4568	
住所	茨城県水戸市宮町●丁目●番●号			
団体設立 (元号) ()	令和1)年設立、設立後 (4) 年			
団体のHP (ある場合)	https://www.ibaraki012.jp			
フリガナ	ミト イチロウ	TEL	029 (123) 4568	
担当者名	みと一郎	メール	ibaraki012@iba.jp	
助成事業 (以下の①から④までの何れかの番号を記入)	(③)			
	①県内における環境の保全活動 ②環境の保全活動促進のための調査研究 ③環境の保全活動の普及啓発 ④学校等の環境教育			
事業名または調査研究テーマ	希少動植物の生息域調査と希少動植物保全に係る啓蒙活動			
助成を希望する理由および事業内容 (350字以内。別紙添付は「記入方法」ご参照)	<p>1. 助成を希望する理由 茨城県に多く生息する希少動植物や固有種の保全のためには、生息域保護に加え、県市町村に対する保護地区指定等の要請等、官民を超えた連携が必要である。さらに、世代や地域を超えた意識向上のために、他団体等との合同協議会開催やHP、SNSでの情報発信、学校等への講師派遣を行い、今何をなすべきかを「考え」「行動」し「発信」する啓蒙活動を推進したい。</p> <p>2. 事業内容 (1) 希少動植物の生息域調査と保護看板設置：〇〇市、〇〇町など〇〇か所で、〇〇などの動植物を対象にする。 (2) 県内の他任意団体等との合同協議会開催 (WEB開催同時配信) : 〇〇市のNPO〇〇、〇〇学校との連携を行う。 (3) 県市町村への保護地区指定要請 (4) HPやSNSでの発信、学校のSDGs教育への講師派遣：HPでは実績があり、〇〇小学校、〇〇中学への講師派遣を計画する。 以上のように、地域や世代を超えて活動することが本申請の特色である。</p>			

資金計画

収入		
項目	金額	詳細
当基金への申請額	100,000	
他助成金（●助成基金）	70,000	
自己資金（寄附等）	20,000	
収入合計	190,000	
支出		
項目	金額	詳細
研究図書購入	20,000	レッドデータブック等(別紙)
保護掲示板材料	80,000	明細別紙
WEBカメラ購入	30,000	パンフレット添付
活動広報誌印刷費用	30,000	
啓発ポスター印刷費用	30,000	
支出合計（総事業費）	190,000	

当基金からの助成履歴

令和1年 50,000円

申請団体等の活動概要、実績または個人の略歴

令和1年 ●●小学校におけるSDGs授業への講師派遣

令和2年 県内10団体での合同協議会「いばらき自然サミット」を開催

令和1年以降 レッドデータブック掲載動植物生息域定点調査、活動状況をHPで随時発信

1.申請者は、この申請書および添付した資料に記載されている事項は、助成金の支給対象者の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、当公益信託の運営委員・信託管理人・委託者が取得・利用すること、また、支給が決定した場合は、団体の名称、氏名、所属、研究テーマ等の情報が主務官庁へ提供される他、一般に公開されることについて、同意のうえ応募します。

2.受託者は、個人情報保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）に基づき、申請者の個人情報を、公益信託業務を遂行するために必要な範囲内に限定して利用致しません。

令和7年3月改訂